

品質・環境方針

基本理念

株式会社 日本真空科学研究所は、真空薄膜技術を基盤とした精密光学ガラス部品、等の製造・販売・サービスを通して、社会に貢献し、お客様に満足していただくと共に、常に環境負荷の低減と改善に努め、将来に亘る地域社会の持続的発展に寄与できる企業を目指します。

基本方針

1. 常に社会の動きや業界の変化に注視し、お客様第一主義に徹してその多様な要求に的確にお応えすることを基本とし、提供する製品・サービスの品質向上を最重要課題として具体的な目標設定と活動推進により、顧客満足の上昇に努めます。
2. 商品の開発から購買・製造・物流・廃棄に至る全ての事業活動に亘り、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境負荷物質の排除を行い、具体的な目的・目標を設定して、環境汚染、生物多様性及び生態系の保護の予防・改善に努めます。
3. 事業活動にあたり、関連する法規制、自治体条例、及び当社が同意する業界等の規範、その他の顧客要求を遵守します。
4. 統合マネジメントシステムの運営実態について、定期的な見直しを行い継続的なレベル向上を図ります。
5. 協力会社に対して、当社の理念・方針に対する理解と積極的な協力を要請します。
6. この方針は、文書化し全ての従業員に周知徹底を図ると共に、一般にも公開します。

制定日 2006年7月1日

改定日 2017年3月1日

株式会社 日本真空科学研究所

代表取締役社長 飛田睦子